

事業番号	09 06 03	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農村の農業活動と活性化を支援する事業	部局	農政部	課・室	農村振興課	
		実施期間	H12 ～	E-mail	noson @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・人口減少や高齢化は特に中山間地域の集落で都市部に先駆けて進行し、今後も農業者や農村人口の大幅な減少が見込まれる中で、農家個々の農業生産活動だけでなく、共同活動の低下や農村コミュニティの衰退により、良好な景観の維持や農村文化の伝承が困難となり、暮らしの場として不可欠なサービスの弱体化等も一層進む事態が懸念されている。

・持続可能で豊かな暮らしを実現する農村づくりを進めるため、農村の持つ価値や魅力を活かし、地域住民に加えて都市住民などの農的つながり人口を創出・拡大することにより、多様な人材の農村への誘致・定着を進め、地域の農業生産活動及び共同活動の活性化が必要。

2 事業目的

農村地域において、農家のみならず非農家の住民など多様な人と協力しながら地域ぐるみで行う共同活動により、持続的な農業生産活動と農村コミュニティが維持されるとともに、農村の多様な資源を活用した都市農村交流や高付加価値農業など農業者の主体的な取組を支援し、農村の活性化を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

- ①中山間地域農業直接支払事業の活用を促進
- ・農用地や集落の将来像を明確化し、農業生産活動の継続が図られるよう協定集落における「集落戦略」の作成を支援
 - ・協定参加者の減少や高齢化、担い手不足といった課題に対応するため、加算措置による農業生産活動の継続を支援
 - ・棚田地域振興法に基づく「認定棚田地域振興活動計画」に基づいて、棚田地域の振興活動を行う集落協定を支援
- ②農山村地域での都市農村交流の促進に必要な施設整備による地域活性化
- ・都市農村交流施設等の整備を農山漁村振興交付金により支援
- ③中山間地域の農村コミュニティを維持・強化するため地域の特色・特産品を活かした活動を促進
- ・地域別農業振興計画に基づく収益力向上・販売力強化及びデジタル技術の導入等を推進する取組を後押しし、優良事例を創出
 - ・県内の農村型地域運営組織（農村RMO）形成を推進するため、対象地域を4地域に拡大して活動を支援
 - ・中山間地域の魅力を創出するため、その地域住民が主体となって取組む独自性の高い活動等を支援

4 成果指標

（推移の凡例 ↑：改善 ↓：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	集落等が中山間地域で農業生産活動等を行う協定面積	ha	9,220	9,236	↑	9,246	↑	9,252	未達成	対象農用地面積に対する協定締結面積の概ね8割を目指す	
②	地域間交流拠点施設等の整備数	件	2	-	-	-	-	1	未達成	市町村等からの要望調査に基づいて設定	
③	農村型地域運営組織数	組織	2	3	↑	5	↑	4	達成	市町村等への聞き取り調査等から、農村RMOの形成が想定できる地域を推計し設定	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
3-1③	地域活力の維持・発展	地域運営組織数	団体	2022 (R4)	254	2023 (R5)	255	2024 (R6)	265	2027 (R9)	289
3-1⑤	移住・交流・多様なかかわりの展開	都市農村交流人口	人	2022 (R4)	349,370	2023 (R5)	403,358	2024 (R6)	436,708	2027 (R9)	690,000

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
R6年度	0	1,399,781	△ 79,393	1,320,388		1,309,960	9.0
R5年度	0	1,444,951	△ 127,143	1,317,808		1,298,473	9.0
R4年度	0	1,360,132	△ 74,402	1,285,730		1,278,154	9.0

事業番号	09 06 03	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農村の農業活動と活性化を支援する事業		部局	農政部	課・室	農村振興課

7 主な取組実績と成果

① 中山間地域農業直接支払事業の活用を促進

市町村担当者を対象とした研修会等により、本事業の周知や協定農用地の維持・拡大を呼び掛けたほか、集落の話し合いに基づく協定により、5年以上継続して行われる農業生産活動に対して支援を実施した（69市町村 1,025協定）

② 農山村地域での都市農村交流の促進に必要な施設整備による地域活性化

・都市農村交流拠点施設については、別財源により実施されることとなったため、本予算の活用はなかった。

③ 中山間地域の農村コミュニティを維持・強化するため地域の特色・特産品を活かした活動を促進

5市村における農村型地域運営組織（農村RMO）の形成に向けた取組に対して支援を実施した。地域住民の話し合いをもとに、地域の目指す姿を描いた「将来ビジョン」の策定や、令和4～5年度に策定された将来ビジョン実現に向けた実証活動や施設整備等を進めた。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標	内容	R5年度推移	R6年度推移	達成状況
指標①	集落等が中山間地域で農業生産活動等を行う協定面積	↗	↗	未達成
前年度と比較し10haの協定面積増となったが、第5期対策の最終年度となり、5年間の対策期間の実績の総括及び次期対策への移行検討の段階となったことから、新規の協定締結や農地の新規加入が見送られる傾向にあり、その結果、目標に到達することができなかったものと考えられる。				
指標②	地域間交流拠点施設等の整備数	-	-	未達成
要望調査時点では農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション対策）により都市農村交流拠点施設を整備予定だったが、別財源により実施されることとなったため、本事業による令和6年度中の整備数は0となった。				
指標③	農村型地域運営組織数	↗	↗	達成
令和4～5年度に農村RMO形成推進事業に取り組んだ3地域に加え、令和6年度当初時点で農村RMO形成を希望する地域が1地域あったが、新規取組地域の掘り起こしを進める中で、新たに1地域から要望があったため、目標を上回り達成となった。				

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・本事業を担当する中山間地域の集落代表者等の高齢化や集落の人口減少が進んでおり、市町村からは本事業に係る事務の効率化、県民からは農業生産活動に対する負担軽減を求める意見が寄せられている。
- ・市町村等の事業実施主体の要望に対する適切な予算執行が求められる。
- ・農村型地域運営組織形成推進事業の交付期間は最大3年間であるため、形成された農村RMOが、交付期間終了後も自走して活動できるよう、持続可能な体制づくりが求められる。

(2) 事業改善の方策

- ・市町村に依頼する調査・集計等について、Forms等を活用した業務の省力化を実施。また、研修会等で負担軽減に取り組む他県の優良事例の紹介を行う。
- ・農村型地域運営組織形成推進事業では、令和7年度は地域の農村RMOコーディネーターによる各地域への伴走支援に加え、他県等の先進事例を収集しながら持続可能な伴走支援体制の構築を目指す。

事業名	農村の農業活動と活性化を支援する事業	部局	農政部	課・室	農村振興課
-----	---------------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	中山間地域農業直接支払事業	1,260,947 千円	1,267,132 千円	1,265,978 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	中山間地域農業直接支払事業交付金	交付金	中山間地域の協定面積等に応じた交付金（交付先：市町村） 市町村数：69 面積：9,246ha 協定数：1,025	
2	中山間地域農業直接支払事業推進交付金	交付金	当該事業を行うための事業費（交付先：市町村） 市町村数：41	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
2	山村等振興対策事業	448 千円	5,000 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション整備事業のうち定住促進・交流対策型）	交付金	市町村が行う農山村の活性化のための地域間交流の促進事業（都市農村交流施設等）への支援 施設整備：0件	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
3	中山間地農業ルネッサンス推進事業	8,354 千円	2,328 千円	9,819 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	中山間地農業ルネッサンス推進事業	交付金 直接	中山間地域の特色を生かした、地域別農業振興計画を深化させる取組及び農業生産活動を地域活性化につなげるモデルを創出するための取組への支援 モデル地域創出：3地域（1町1村1地域協議会）	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
4	農村型地域運営組織（農村RMO）形成推進事業	8,405 千円	24,013 千円	33,610 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	農村型地域運営組織（農村RMO）形成推進事業	交付金 委託 直接	県内における農村型地域運営組織（農村RMO）の形成を推進するため、対象地域を5地域に拡大し、地域住民主体の活動を伴走支援 農村RMOの形成：5地域協議会	

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
5	中山間地域魅力創出事業		- 千円	- 千円	553 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	中山間地域魅力創出事業	補助金 直接	地域特性を活かした新品目の導入、都市農村交流事業等、集落住民が主体となっ て取り組む活性化活動を支援 支援件数：2件		